



FUJIBO

The Focus on Innovation

第**196**期 中間報告書

2015年4月1日 ▶ 2015年9月30日

富士紡ホールディングス株式会社

証券コード：3104



取締役社長

中野光雄

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

当社第196期上半期（2015年4月1日から2015年9月30日まで）の事業の概況等について、次のとおりご報告申し上げます。

当中間期におけるわが国経済は、政府の経済対策や日銀の金融政策を背景に企業収益の改善や設備投資の増加など、景気は穏やかな回復基調で推移しました。しかしながら、個人消費は、一部インバウンド需要の盛り上がりが見られたものの、家計の節約志向が強まり、全般的には力強さに欠ける状況が続きました。加えて、中国およびアジア新興国の経済減速懸念や欧州経済の不安要素も生じており、先行きは不透明な状況となっています。

このような経営環境の下、当フジボウグループは、中期経営計画『邁進14-16』において重点事業と位置づけている研磨材事業、化学工業品事業、繊維事業の3事業を中心に営業力、開発力、生産力の強化を進め、あわせて収益力向上のための構造改革に取り組みました。

この結果、当中間期の連結売上高は18,932百万円（前年同期比1,938百万円、9.3%の減収）で、営業利益は1,788百万円（前年同期比672百万円、27.3%の減益）、経常利益は1,884百万円（前年同期比558百万円、22.9%の減益）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、1,208百万円（前年同期比224百万円、15.7%の減益）となりました。

なお、中間配当につきましては、見送りとさせていただきますが、期末配当につきましては、1株当たり6円を予定しております。

当フジボウグループは、企業価値の持続的拡大を最重要課題として、2014年度から2016年度を計画期間とする中期経営計画『邁進14-16』を策定し、

2014年4月よりこれを実行しております。本中期経営計画においては、① 重点3事業の成長加速、② 収益力あるニッチNo.1企業へ、③ 第4の柱となる事業育成、④ 経営力の更なる高度化を推進し、既存顧客、既存事業、既存製品・サービスの拡大による「連続的成長」の加速と、新規マーケット開拓、第4の柱事業育成、M&Aによる「非連続的成長」の種まきを行い、本格的成長へ邁進いたします。

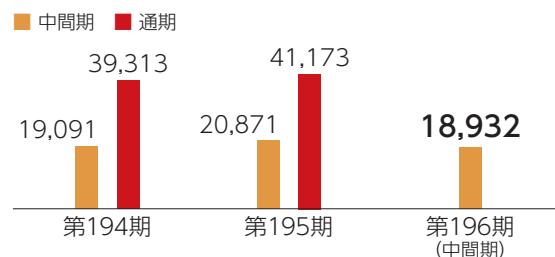
計画実現に向けた施策として、最重点事業である研磨材事業では、最先端プロセス・次世代プロセスへの対応により顧客満足度を高め、高収益分野の拡大を進めております。また、マーケティング機能を強化し、あらゆる市場での研磨材需要の掘り起こしを行うとともに、研究開発部門の強化によりユーザーからの喫緊の要望に対応し、売上拡大につなげています。あわせて、受注の拡大に対応するため、フジボウ愛媛株式会社小坂井工場に製造ラインの増設を行いました。化学工業品事業では、柳井化学工業株式会社が、設備能力の拡大に取り組み、柳井工場内に新工場を増設しました。繊維事業では、繊維製品のOEMも含めたブランド再構築による販売チャネルの拡大と国内外グループ事業会社の素材、加工、縫製など生産能力の総合的な活用によるコストダウンなど、事業構造改革により収益力の向上を進めております。その他の事業では、第4の柱事業と位置づけております貿易事業、化成品事業への人材をはじめとする経営資源の投入により、事業規模の拡大を進めております。

株主の皆様におかれましては、今後とも引き続き変わらぬご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2015年12月

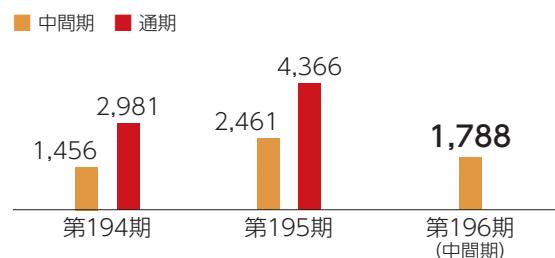
売上高

(単位：百万円)



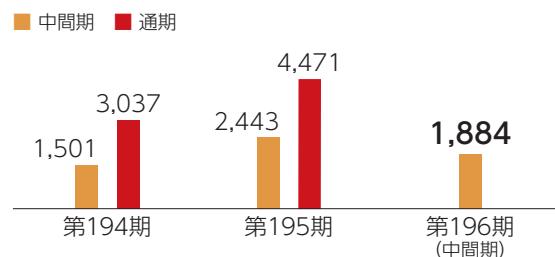
営業利益

(単位：百万円)



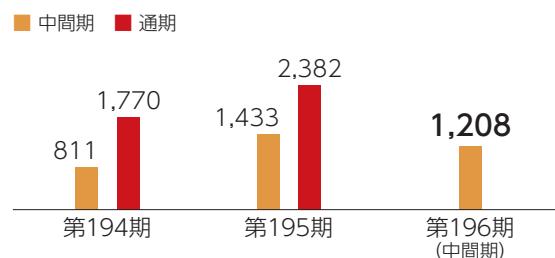
経常利益

(単位：百万円)



親会社株主に帰属する当期純利益

(単位：百万円)



事業の概況



研磨材事業

主力の超精密加工用研磨材は、液晶ガラス用途が回復し、シリコンウエハー用途が堅調に推移したものの、ハードディスク用途はパソコンの販売低迷により減少し、半導体デバイス用途（CMP）は中国スマホ市場の成長鈍化による半導体需要の減速を受け微減となりました。一般工業用途もユーザーの需要が減少しました。

この結果、売上高は前年同期比1,034百万円（15.8%）減収の5,507百万円となり、営業利益は749百万円（35.8%）減益の1,344百万円となりました。



化学工業品事業

機能化学品および医薬中間体などの受託製造は、柳井工場では機能性材料を中心に安定生産を継続することができたものの、武生工場では一部医薬中間体のユーザーへの納入がずれ込みました。

この結果、売上高は前年同期比529百万円（11.5%）減収の4,083百万円となりましたが、営業利益は25百万円（13.5%）増益の213百万円となりました。





繊維事業

繊維事業は、インターネット、TVショッピングなど新規チャネルでの販売は拡大しましたが、量販店、百貨店では売上回復に至りませんでした。主力の定番商品の販売とOEM製品への取組みに注力するとともに、国内外のグループ内素材調達・生産機能を活用することで収益の改善に努めました。

この結果、売上高は前年同期比113百万円（1.5%）減収の7,205百万円となりましたが、営業利益は27百万円（18.0%）増益の181百万円となりました。



その他の事業

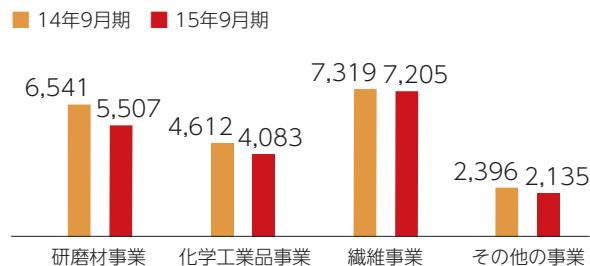
アジアから中南米への輸出をメインとする貿易部門では、農業用機械の輸出が増加しましたが、自動車関連は車輛およびタイヤの輸出が減少しました。化成品部門は、新規用途として取り組んでいる医療機器用部品が拡大しました。精製部門は、原料となる廃液の減少が続きましたが、エネルギー費を中心に溶剤再生コストの削減に取り組みました。

この結果、売上高は前年同期比261百万円（10.9%）減収の2,135百万円となりましたが、営業利益は22百万円（87.1%）増益の48百万円となりました。



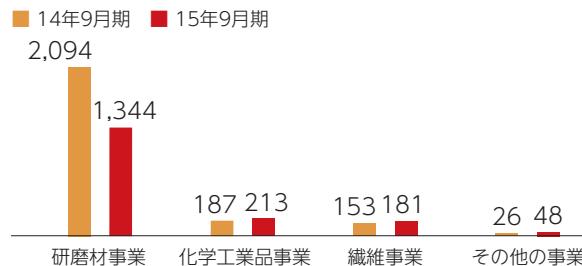
売上高

(単位：百万円)



営業利益

(単位：百万円)



中間連結財務諸表

中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当中間期	前 期	科 目	当中間期	前 期
	2015年9月30日 現 在	2015年3月31日 現 在		2015年9月30日 現 在	2015年3月31日 現 在
資産の部	48,971	48,677	負債の部	23,698	23,846
流動資産	19,630	19,756	流動負債	14,953	14,987
現金及び預金	2,357	3,239	支払手形及び買掛金	5,038	4,751
受取手形及び売掛金	9,872	9,652	電子記録債務	415	505
商品及び製品	3,060	3,224	短期借入金	5,630	4,426
仕掛品	2,224	1,577	未払法人税等	465	1,038
原材料及び貯蔵品	1,345	1,268	賞与引当金	689	699
その他	780	805	返品調整引当金	164	155
貸倒引当金	△9	△11	設備関係支払手形	715	667
			その他	1,831	2,743
固定資産	29,341	28,920	固定負債	8,745	8,859
有形固定資産	26,318	25,795	長期借入金	769	870
建物及び構築物	5,284	4,990	退職給付に係る負債	4,712	4,676
土地	13,899	13,994	資産除去債務	217	215
その他	7,134	6,810	その他	3,045	3,096
無形固定資産	430	415	純資産の部	25,272	24,830
投資その他の資産	2,591	2,709	株主資本	22,100	21,536
その他	2,594	2,712	資本金	6,673	6,673
貸倒引当金	△3	△3	資本剰余金	2,174	2,174
資産合計	48,971	48,677	利益剰余金	13,317	12,752
			自己株式	△64	△63
			その他の包括利益累計額	3,172	3,294
			その他有価証券評価差額金	680	748
			繰延ヘッジ損益	△6	△6
			土地再評価差額金	2,313	2,369
			為替換算調整勘定	343	362
			退職給付に係る調整累計額	△158	△179
			非支配株主持分	0	0
			負債純資産合計	48,971	48,677

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当中間期	前中間期
	2015年4月1日～ 2015年9月30日	2014年4月1日～ 2014年9月30日
売上高	18,932	20,871
売上原価	12,535	13,812
売上総利益	6,396	7,058
販売費及び一般管理費	4,607	4,597
営業利益	1,788	2,461
営業外収益	215	147
受取利息	1	1
受取配当金	25	23
固定資産賃貸料	116	87
その他	71	34
営業外費用	120	165
支払利息	35	44
固定資産賃貸費用	32	39
その他	51	81
経常利益	1,884	2,443
特別利益	5	0
固定資産売却益	5	0
投資有価証券売却益	—	0
特別損失	54	219
固定資産処分損	15	103
減損損失	38	76
その他	0	38
税金等調整前四半期純利益	1,835	2,224
法人税、住民税及び事業税	662	925
法人税等調整額	△35	△134
四半期純利益	1,208	1,433
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	0	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,208	1,433

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当中間期	前中間期
	2015年4月1日～ 2015年9月30日	2014年4月1日～ 2014年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	729	1,750
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,980	△1,899
財務活動によるキャッシュ・フロー	353	256
現金及び現金同等物に係る換算差額	△8	△14
現金及び現金同等物の増減額(減少：△)	△905	91
現金及び現金同等物の期首残高	3,239	2,109
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,333	2,201

Topics 1

研磨材事業

精密研磨をサポートするテンプレートを製造開始

フジボウ愛媛(株)は、液晶ディスプレイやIT関係など各種精密研磨加工に用いられる研磨材を幅広く製造・販売しています。中でも半導体デバイス用途は、集積回路の微細化や高集積化に伴って、要求される平坦度や表面精度がますます厳しくなっています。また、近年注目されているパワー半導体やLEDでは、化学的・電気的に優れた特性を持つシリコンカーバイドやサファイアなどの材料が用いられていますが、これらは研磨加工が非常に難しい物質です。

テンプレートはこうした用途の研磨対象物を固定する補助器具で、安定した研磨を行うために欠かせないものとなっています。

フジボウ愛媛(株)では、受注の拡大とより高い品質要求に因應するため、小坂井工場（愛知県豊川市）に新たにテンプレート製造ラインを設置し、この秋から本格稼働を開始しました。最新の生産設備、万全の品質検査体制を活かして、より高品質で付加価値を高めた製品でお客様のご要望にお応えします。



テンプレート製品群



小坂井新工場建屋

Topics 2

繊維事業

見た目はもちろん、着心地も

ハーフトップ型ノンワイヤーブラジャーの先駆け、B.V.D.レディス BODY GEARは、自然な美しさとフィット



感、快適な着心地で好評です。「シンプルだけど機能的」という特徴を活かし、日常的に体を動かすアクティブな女性向け、デイリーユースでもライトなスポーツシーンでも快適な、スポーツシリーズを販売しています。

「着圧サポート」は、編地切り替えによる着圧パワー

変化で、快適にカラダをサポートし、さらに吸水速乾などうれしい機能が満載です。「軽くて快適」はその軽さで、「動きをサポート」はズレにくさや通気性など、スポーツで気になるポイントをクリアして快適さを追求した商品です。

これらの新シリーズは、「スポーツモードをONにする。」をキャッチコピーにスポーツ量販店など新しい販路でも期待されています。



Topics 3

繊維事業

繊維の付加価値を高めます

繊維素材分野では、好評な特化加工と、役に立つ合繊機能素材をご紹介します。

●風合い加工

「ローズペトール」加工は、触れていただくと実感できる、なめらかで心地よい肌触りが特徴です。ネーミングの由来である「バラの花びら」のような優雅な風合いは、綿素材でありながら、洗濯を繰り返しても損なわれにくく、高級アパレルから高い評価を得ています。



●熱融着繊維

製品名「ジョイナー」は、熱によって溶けて繊維どうしを接着する機能繊維です。細幅ストラップの強度向上

や、ワイヤーをしっかりと固定するなど、スタイリッシュなレディスインナーを支えています。

●蓄光糸

高い合繊練り込み技術によって生まれた蓄光糸が「ルミフィーロ」です。太陽光や蛍光灯などの光エネルギーを吸収し、暗い場所で光ります。繊維の中に蓄光材を閉じ込めているので、耐水性や耐摩耗性にも優れ、ホビー用や産業資材用途の需要が期待されています。



Topics 4

化学工業品事業

品質と増産に応える新工場がスタート

フジボウグループの化学工業品事業の本拠地が柳井化学工業(株)柳井工場です。

大手化学メーカーからの委託を受けて、医薬、農薬、電子材料および機能性化学品など有機化学合成品の間体を製造しています。

フジボウグループの中期経営計画「邁進14-16」では、化学工業品事業を重点3事業の1つに位置づけており、柳井工場では約2倍に拡張した工場敷地を活かし、新工場（第4工場）を建設しました。

新工場はお客様の増産要請に応えるため、大型機器を備えたほか、多彩な反応を可能とするマルチパーパスプラントとしての役割を保持しています。また、最新の

耐震・耐火性能を備えるとともに、LED照明を導入するなど環境にも十分配慮した設計としました。

関係機関の検査も無事終了し、テスト稼働を経て、11月から本格稼働を開始しています。お客様の多様な要望に応じて信頼を勝ち取るべく、更なる連携の強化に努めます。



柳井第4工場建屋



反応設備

会社概要

商号	富士紡ホールディングス株式会社
本社所在地	〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町一丁目18番12号
大阪支社	〒541-0053 大阪府大阪市中央区本町一丁目8番12号
設立	1896年3月24日
資本金	66億7383万2000円
従業員数	単体93名 連結1,482名
主要な事業内容	1. 各種繊維製品の製造、加工、販売 2. 研磨材・不織布・合皮の製造、加工、販売 3. 各種化学工業品の製造、加工、販売

連結対象会社

■ 繊維事業

フジボウテキスタイル (株)
 タイフジボウテキスタイル (株)
 (株) フジボウアパレル
 フジボウトレーディング (株)
 (株) フジボウソーイング
 (株) サドソーイング
 富士紡服飾股份有限公司
 富士紡 (常州) 服装有限公司
 ジンタナフジボウコーポレーション
 アングル (株)
 富士紡 (上海) 商貿有限公司
 フジボウ愛媛 (株)
 三泰貿易 (株)

■ 研磨材事業

フジボウ愛媛 (株)
 富士ケミクロス (株)

■ 化学工業品事業

柳井化学工業 (株)

■ その他の事業

フジボウテキスタイル (株)
 フジボウ愛媛 (株)
 三泰貿易 (株)
 富士化工 (株)
 豊門商事 (株)

役員

代表取締役社長 社長執行役員	中野光雄
代表取締役 専務執行役員	青木隆夫
取締役 常務執行役員	吉田和司
取締役 上席執行役員	小林敏彦
取締役 上席執行役員	大久保制宇
取締役	中野雅男
取締役	茅田泰三
常勤監査役	松尾弘秋
常勤監査役	江川邦彦
監査役	飯田直樹
監査役	百瀬一夫

(注) 1. 取締役の中野雅男、茅田泰三の両氏は社外取締役であります。
 2. 監査役の江川邦彦、飯田直樹、百瀬一夫の3氏は社外監査役であります。

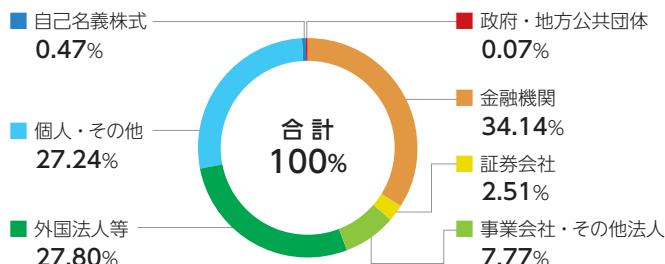
執行役員

上席執行役員	木原勝志
上席執行役員	小林智之
上席執行役員	藤岡敏文
執行役員	北口保
執行役員	川島直樹
執行役員	鈴木眞
執行役員	野口篤謙

株式の状況

発行可能株式総数	300,000,000株
発行済株式の総数	117,200,000株
株主数	9,060名

所有者別分布状況

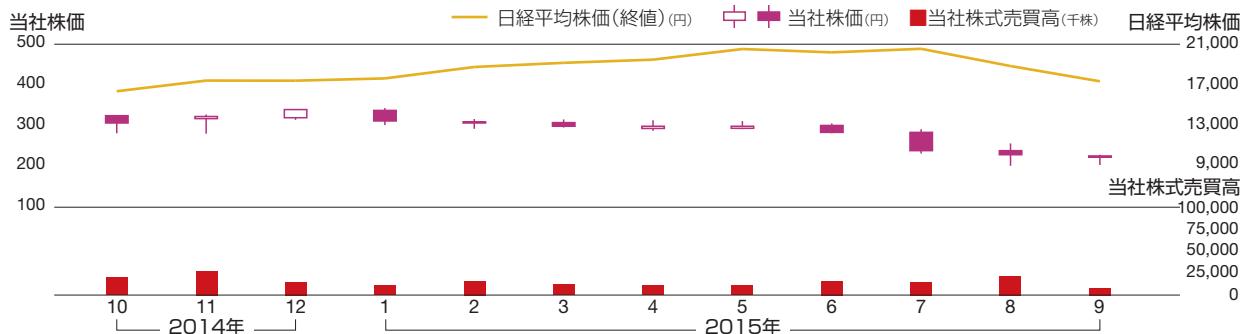


大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	7,089,000	6.07
BBH(LUX) FOR FIDELITY FUNDS PACIFIC FUND	6,876,000	5.89
明治安田生命保険相互会社	5,335,000	4.57
株式会社三菱東京UFJ銀行	5,000,000	4.28
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4,170,000	3.57
JP MORGAN CHASE BANK 380634	3,622,000	3.10
CBNY-GOVERNMENT OF NORWAY	3,313,000	2.84
三菱UFJ信託銀行株式会社	3,225,000	2.76
フジボウ共栄会	2,827,000	2.42
福岡務	2,062,000	1.76

(注) 持株比率は、自己株式(551,224株)を控除して計算しております。

当社株価・売買高および日経平均株価の推移 (東京証券取引所)



株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日

定時株主総会 毎年6月

株主名簿管理人
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081
東京都江東区東砂七丁目10番11号
TEL 0120-232-7111 (通話料無料)

公告の方法 電子公告により行う
公告掲載URL <http://www.fujibo.co.jp/>
(ただし、やむを得ない事由によって電子公告
によることができない場合は、東京都において
発行する日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

富士紡ホールディングス株式会社

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町 1-18-12
TEL 03-3665-7777(代)



<http://www.fujibo.co.jp/>

